

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成22年2月19日 13時55分～15時00分)

注意事項

1. 試験問題の数は50問で解答時間は正味1時間5分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

各問題には1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

101 保健師助産師看護師法で、保健師を定義しているのはどれか。

1. 第1条
2. 第2条
3. 第3条
4. 第4条

正解は「2」であるから答案用紙の②をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④
		↓		
101	①	●	③	④

答案用紙②の場合、

101	101
①	①
②	●
③	③
④	④

(例2)

102 保健師国家試験の受験資格が規定されているのはどれか。

1. 医療法
2. 学校教育法
3. 学校保健法
4. 保健師助産師看護師法
5. 看護師等の人材確保の促進に関する法律

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
102	①	②	③	④	⑤	102	102	①	①	
			↓			①		②	②	
102	①	②	③	●	⑤	③	→	③	③	
						④		●	●	
						⑤		⑤	⑤	

(例3)

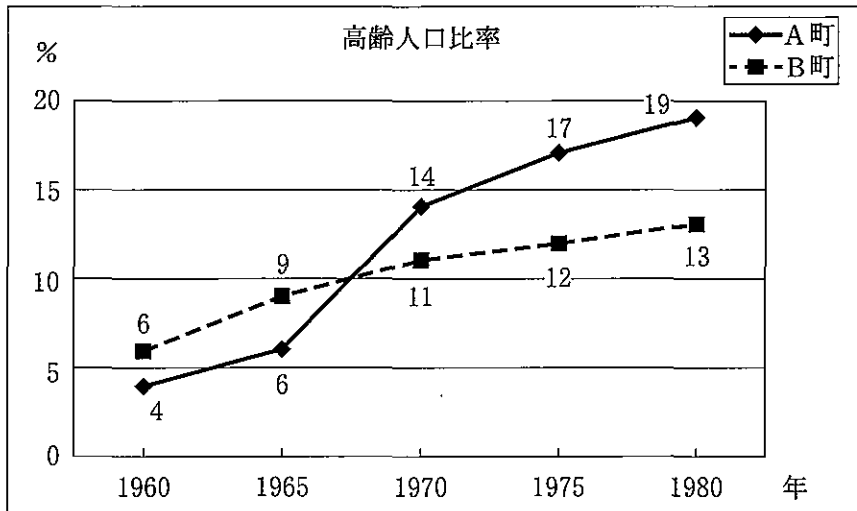
103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
103	①	②	③	④	⑤	103	103	①	●	
			↓			①		②	②	
103	●	②	③	④	●	③	→	③	③	
						④		④	④	
						⑤		●	●	

1 A 町と B 町の高齢人口比率を示す。



説明で正しいのはどれか。

1. 1960 年は、両町とも高齢化社会に分類される。
2. 1965 年は、A 町は高齢化社会、B 町は高齢社会に分類される。
3. 1970 年は、A 町は高齢社会、B 町は高齢化社会に分類される。
4. 1975 年は、両町とも高齢社会に分類される。

2 A 市は 1 年後に B 市と合併することとなった。

この時点での A 市の保健師の活動として優先度が高いのはどれか。

1. 合併後の保健サービスを住民に周知する。
2. 新自治体の保健医療福祉計画の策定を行う。
3. 従来の健康づくり事業の経過記録は処分する。
4. 地域特性を明確にする統計データを保健所から収集する。

3 人口 8,000 人の山村。冬の積雪量は多い。高齢化率 35 %。脳血管疾患の標準化死亡比 (SMR) は 110 である。生活機能評価で受診者の約 2 割が低栄養と判定された。保健師は高齢者への食生活に関する健康教育を考えている。

内容で優先度が高いのはどれか。

1. 蛋白質のとり方
2. 食物繊維のとり方
3. カルシウムのとり方
4. ビタミン K のとり方

4 4 か月児健康診査で定頸 (一) であった乳児に、1 か月後家庭訪問を行ったところ「心配ないから結構です」と玄関先で母親に拒否された。

対応で適切なのはどれか。

1. 翌日に保健推進員と同伴訪問を行う。
2. 訪問の目的を告げて連絡先を置いてくる。
3. 母親の意思を尊重し、今後は訪問しない。
4. 相手が受け入れてくれるよう必要性を粘り強く説明する。

5 52 歳の男性。会社の健康診断で糖尿病の要指導と判定され、運動量を増やす指示が出された。「運動の必要性はわかっている。今は仕事が忙しくて、運動のための時間をとることができないがどうにかして始めたい」と言う。

対応で適切なのはどれか。

1. 運動の効果を説明する。
2. 運動の必要性を再度確認する。
3. 短時間でできる運動の方法を一緒に考える。
4. 運動を実践している自営業者の例を紹介する。

6 町の保健師は、育児不安が強い母親から電話相談を受けた。同日に、子育て支援センターの保育士からここ数日間に頻回に育児相談に来所している母親について連絡を受けた。その母親は保健師が電話相談を受けた母親と同一人物であった。

保健師の対応で適切なのはどれか。

1. 家庭訪問して育児状況を把握する。
2. 母親が次に電話相談をしてくるまで待つ。
3. 子育て支援センターの保育士に主に相談を受けてもらう。
4. 1か月後に開催する育児相談に来所することを母親に勧める。

7 43歳の男性。会社の営業部門の係長。会社の健康診断後の保健指導で禁煙することを目標にした。3か月後に面接すると「頭でわかっているのに行動が伴わない」と話した。

対応で適切なのはどれか。

1. 「目標を見直しましょう」
2. 「他の人は頑張っていますよ」
3. 「喫煙し続けると、体によくないですよ」
4. 「どんな時に吸ってしまうのか、振り返りましょう」

8 46歳の男性。筋萎縮性側索硬化症(ALS)。42歳の妻と中学生の息子との3人暮らし。訪問看護を利用し、保健所保健師も支援している。車で1時間かかる専門医に通院していたが、球麻痺が進行したため入院した。気管切開と胃瘻との手術を行い、夜間のみ人工呼吸器を使用している。退院が決まり、妻は喀痰吸引方法の指導を受けた。近隣に住む患者の両親は介護協力が可能である。

退院に向けて行うケア会議の議題で優先度が高いのはどれか。

1. 妻の健康管理
2. 家事援助の導入
3. 特定疾患医療費受給者証の更新
4. 在宅訪問診療を依頼する医師の確保

9 人口5,000人の町。年間出生数40人。保健師は3人。昨年山間部が住宅地として整備され転入者が増加している。保健師は今後の育児支援の在り方を見直すため町内の保育所、小児科医および子育て支援センターとの会議を開催することとした。

この会議に向けて収集すべき情報で優先度が高いのはどれか。

1. 毎月の転入者数
2. 母子保健推進員の数
3. 乳幼児健康診査での相談主訴
4. 子育て支援センター来所者の来所目的

10 メタボリックシンドロームの者を対象に6か月間に24回で1コースとなる健康教室を実施した。教室実施に要した費用は120,000円であった。

健康教室の費用効果分析で適切な効果指標はどれか。

1. 参加者の腹囲
2. 延べ参加者数
3. 参加者の満足度
4. 受講料による収益

11 保健センターではダウン症児を抱える母親の会を開始した。開始当初から育児や健康管理の苦勞について相互に話し合いを続けてきた。半年前から、会の進行や準備を母親たちが主体的に実施するようになり、「これからは何か新しいことをやりたい。どんな方法があるか」と相談があった。

この会への提案で最も適切なのはどれか。

1. 「開催回数を増やしませんか」
2. 「会の運営のために会費を集めませんか」
3. 「隣市の同様の会と情報交換してみませんか」
4. 「毎回、保健師が障害に関する講義をしましょうか」

12 産業保健で正しいのはどれか。

1. 事業者が単独で活動する。
2. 健康及び労働能力の保持増進を図ることを目的としている。
3. 対策が最初に法制化された職業性疾患はチェーンソーによる振動障害である。
4. 我が国で労働者の健康を守る目的で最初に制定された法律は労働基準法である。

13 災害時医療体制で正しいのはどれか。

1. 災害派遣医療チーム(DMAT)は医療計画上に位置付けられている。
2. 基幹災害拠点病院は各都道府県で1か所整備することとされている。
3. 災害拠点病院は災害時の広域医療搬送体制の整備目的で整備されている。
4. 災害派遣医療チーム(DMAT)は被災市町村からの要請に基づき派遣される。

14 我が国でこれまでに制定された公衆衛生関係法規を示す。

- a 地域保健法
- b 結核予防法
- c 健康増進法
- d 公害対策基本法

制定された順序が正しいのはどれか。

1. b→d→a→c
2. b→d→c→a
3. d→b→a→c
4. d→b→c→a

15 権利擁護を目的とした日常生活自立支援事業の実施で正しいのはどれか。

1. 対象は母子家庭である。
2. 市町村の国民年金担当係が窓口である。
3. 利用者と実施主体との間で契約を結ぶ。
4. 利用時は民生委員の意見書を必要とする。

16 累積罹患率の分母はどれか。

1. 新たに罹患した患者数
2. 観察開始時点での危険曝露人口の人数
3. 危険曝露人口一人一人の観察期間の総和
4. 観察開始時点と終了時点の危険曝露人口の人数の合計

17 ある集団の喫煙者 1,000 人のうち肺癌になったのは 50 人、非喫煙者 2,000 人のうち肺癌になったのは 40 人であった。

人口千対の罹患率から求めた喫煙によって肺癌になる寄与危険はどれか。

1. 1.25
2. 2.50
3. 10
4. 30

18 市全体のクラミジア感染率を推計するため、市内のある大学の学生から希望者を募り、抗体検査を実施した。

この方法で最も大きなバイアスはどれか。

1. 選択バイアス
2. 交絡バイアス
3. リコールバイアス
4. インフォメーションバイアス

19 検定の結果、有意差(有意確率 0.05)が認められなかった。

帰無仮説の解釈で正しいのはどれか。

1. 帰無仮説は正しい。
2. 帰無仮説は誤りである。
3. 帰無仮説は 5% の確率で起こり得る。
4. 帰無仮説は正しいかどうか分からない。

20 平成 17 年患者調査による傷病分類別に見た受療率を示す。

(人口 10 万対)

傷病分類	入院		外来	
	男	女	男	女
A	261	249	156	195
B	214	283	642	840
C	153	114	154	166
D	62	51	917	1,115

Aはどれか。

1. 新生物
2. 循環器系の疾患
3. 消化器系の疾患
4. 精神及び行動の障害

21 エビデンスレベルが最も高い研究デザインはどれか。

1. 横断研究
2. 症例対照研究
3. コホート研究
4. 無作為化比較試験

22 医療計画の記載事項として治療又は予防に関する事項を記載することが義務付けられたのはどれか。

1. 糖尿病
2. 高血圧
3. 認知症
4. 統合失調症
5. 後天性免疫不全症候群 (AIDS)

23 集団に対して、ある物質の血中濃度を測定した結果を示す。

測定値	3,000	250	200	150	120	100
人数	1	2	3	5	7	2

この集団を代表するのに適した数値はどれか。

1. 300
2. 250
3. 200
4. 150
5. 100

24 国際協力機構 (JICA) の主たる活動はどれか。2つ選べ。

1. 技術援助
2. 食糧援助
3. 多国間協力
4. 青年海外協力隊の派遣
5. 国境なき医師団の派遣

25 1歳6か月児健康診査で母親から相談を受けた。

経過観察が必要なのはどれか。2つ選べ。

1. 赤や青の色がわからない。
2. 片足でケンケンができない。
3. パンツを脱ぐことができない。
4. 積み木を積むことができない。
5. 「おいで」などの簡単な指示がわからない。

26 38歳の男性。両親と同居している。うつ病で入院し、会社を退職した。精神障害者保健福祉手帳を交付されている。「退院して1か月がたつ。再就職を考えているが、まだ人間関係に自信がない」と病院の地域連携室の保健師に相談があった。

支援で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. デイケアの利用
2. 福祉ホームの利用
3. 共同生活援助の活用
4. 自立支援医療の申請
5. 地域活動支援センターの活用

27 42歳の男性。肺結核の治療終了後1年。仕事の都合で半年前に隣県から転居してきた。現住所を管轄する保健所に「10日前から咳、痰が続き不安だ」と相談に来た。

対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 喀痰検査を行う。
2. 近医の受診を勧める。
3. 入院勧告の手続きを行う。
4. 結核指定医療機関を紹介する。
5. 前の居住地の保健所から結核患者登録票を取り寄せる。

28 人口1万5千人の町。町ではメタボリックシンドロームの者が多いことから、家族単位の食生活改善を目的に、小中学校の食育活動と生活習慣病対策を組み合わせた新規事業を5年計画で立ち上げた。主な活動は小中学生とその保護者を対象とした健康教育と食のキャンペーン活動である。事業を開始して2年が経過した。

進行管理の視点で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 2年間の予算執行状況
2. 事業の評価計画立案の有無
3. メタボリックシンドロームの者の数
4. 事業実施についての小中学校の合意の有無
5. 健康教育と食のキャンペーン活動に参加した家族数

29 保健所管内では自殺者が年々増加傾向にある。保健所保健師は、地域の関係機関が自殺予防に取り組んでいくための会議を企画した。

初回会議の内容として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 遺族の集いの企画
2. 自殺予防事業計画の決定
3. 住民意識調査の項目の検討
4. 管内自殺者数の年次推移の共有
5. 各機関からの取り組み状況の報告

30 仲間づくりを目的とした介護予防教室終了者のグループが、リーダーを中心に週1回集まり、担当の保健師は相談役としてかかわることとなった。3か月経過した頃、参加者の1人が保健師に「リーダーに厳しく注意されるので、参加したくない」と電話をかけてきた。

対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 保健師がグループの運営を行う。
2. グループに参加しメンバーの様子を観察する。
3. 欠席者が多いのはリーダーの責任であるとリーダーに伝える。
4. 欠席者に電話してリーダーが原因で欠席しているのかを尋ねる。
5. メンバー全員で3か月たった感想や今後の活動について話し合う。

- 31 労働安全衛生マネジメントシステムの運営で正しいのはどれか。2つ選べ。
1. 産業医が事業場の安全衛生方針を表明する。
 2. 事業者は安全衛生計画を文書によって定める。
 3. 請負関係を除いた事業場を一つの単位として実施する。
 4. 事業場における自主的な安全衛生活動の促進を目的とする。
 5. 従業員数 50 人以上の事業場での実施が義務付けられている。
- 32 A 町で大規模な噴火災害が発生し、被災者は隣の B 市に建設された仮設住宅へ入居した。
- B 市の保健師が行う仮設住宅の住民への支援で適切なのはどれか。2つ選べ。
1. 心のケアは高齢者を優先させる。
 2. 独居の高齢者には施設入所を勧める。
 3. 障害者への支援は A 町の保健師に任せる。
 4. 全ての仮設住宅を巡回訪問し健康相談を行う。
 5. 閉じこもり予防を目的とした住民交流会を定期的に開く。
- 33 学校における保健主事の役割はどれか。2つ選べ。
1. 救急薬品の管理
 2. 学校保健委員会の運営
 3. 保健に関する校内研修の企画
 4. 感染症発生時の学級閉鎖の決定
 5. 学校給食を活用した食に関する指導

- 34 健康日本 21 の市計画を住民参加のもとで策定することとした。
住民参加の方法で適切なのはどれか。2つ選べ。
1. 計画策定の過程で住民懇談会を行う。
 2. 市民相談担当職員を策定委員に選任する。
 3. 計画素案についてパブリックコメントを求める。
 4. 市民委員は健康づくり推進員の中から選任する。
 5. 毎年実施している市民健康意識調査の結果を計画に盛り込む。
- 35 病原微生物が関与する疾患はどれか。2つ選べ。
1. 胃潰瘍
 2. 膵臓癌
 3. 大腸癌
 4. 子宮体癌
 5. 成人 T 細胞白血病 (ATL)

次の文を読み 36～38 の問いに答えよ。

41歳の男性。特定健康診査で腹囲 90 cm、BMI 25、血圧 138/88 mmHg、空腹時血糖 108 mg/dl であった。他の検査項目は基準範囲内であり、服薬歴はない。日頃の運動習慣はない。週に 4 日、350 ml の缶ビール 1 本を晩酌している。

36 男性の特定健康診査後の対応で適切なのはどれか。

1. 情報提供
2. 積極的支援
3. 動機づけ支援
4. 精密検査受診勧奨

37 男性は健診結果を見て「生活習慣を改善しようと思う」と言う。

最初の対応で適切なのはどれか。

1. 「毎日運動しましょう」
2. 「晩酌の日を減らしましょう」
3. 「今後ゆっくり目標を考えていきましょう」
4. 「小さなことでも改善できそうなことをあげてみましょう」

38 1か月後、男性から「ウォーキングを毎日30分やるつもりだったが、実際は1週間に3回程度しかできない。体重もほとんど減らないからもう止めたい」と電話があった。

このときの支援で最も適切なのはどれか。

1. 今できていることを認める。
2. ウォーキング教室の受講を勧める。
3. 本人の意思を尊重し、保健指導を終了する。
4. もう一度ウォーキングに取り組むように促す。

次の文を読み 39～41 の問いに答えよ。

人口 10 万 5 千人の市。高齢化率 21 %。介護保険の認定を受ける高齢者は増加傾向にある。介護者が交流したいという意見に基づき、月 1 回保健センターで介護者の介護負担感軽減を目標に「介護者の集い」を行っている。毎回 20 人以上が参加し男性の参加はない。市内は 5 つの地区に分かれ、各地区には集会所がある。

39 「介護者の集い」の目標達成状況を評価したいと考えた。

指標として適切なのはどれか。2 つ選べ。

1. 要介護度状況
2. 新規参加者数
3. ストレス対処状況
4. 介護に対する困難感
5. ショートステイ利用状況

40 今後の介護者支援を検討するために、介護者の負担を把握する目的で要介護認定者のいる世帯への調査を実施することとした。

調査項目で優先度が高いのはどれか。

1. 介護時間
2. 福祉用具貸与状況
3. 介護技術の習得状況
4. 要介護認定結果の満足度

41 調査の結果、市内の男性介護者の割合が増加していること、介護負担感は女性介護者よりも男性介護者が高いことがわかった。保健師は男性介護者への支援を充実させたいと考えた。

適切なのはどれか。

1. 地区の集会所で男性向け介護講習会を行う。
2. 男性介護者を対象とした健康診査事業を実施する。
3. 従来介護者の集いを男性向けの集いに変更する。
4. 男性が介護している要介護者には施設入所サービスを優先する。

次の文を読み 42～44 の問いに答えよ。

58 歳の男性。地域包括支援センターに 82 歳の母親のことで相談があった。母親は半年前に父親ががんで亡くなった後 1 人で暮らしている。同居を提案したが、住み慣れた家が良いとあって応じていない。「先週、母親の家を訪ねたとき、家事などはどうにかできているんですが、物忘れがひどくなったと感じたんです。それで母親と一緒にかかりつけ医を受診したところ経過を見るように言われました」と話した。母親が住む町は人口 1 万 2,000 人で高齢者のいる世帯のうち 35% が独居である。

42 男性は「どんなサービスがあるのかわからない。今利用できるものを教えてほしい」と言う。

助言内容として適切なのはどれか。

1. 訪問介護
2. 訪問看護
3. 介護予防事業
4. 通所介護(デイサービス)

43 保健師は男性の来る日に合わせて母親の家を訪問した。男性は「母親がもじもじしていて変だと思っていたらトイレに間に合わなかった。こんなことは初めてでショックだった」と真っ先に話した。

最初の対応で適切なのはどれか。

1. 「高齢者の特徴です」
2. 「専門医を受診しましょう」
3. 「おむつの準備をしましょう」
4. 「ご家族なら誰でも動揺しますよ」

44 3か月後、保健師が男性にその後の様子を聞くと「母親の状況は落ち着いている。なるべく家を訪ねるようにしているがやはり一人暮らしなので心配だ」と言う。保健師は町の高齢者の状況も踏まえ、独居高齢者を支える仕組みづくりが必要だと考えた。

適切でないのはどれか。

1. 配食サービスの実施
2. 見守り支援員の育成
3. 閉じこもり予防事業の実施
4. 訪問リハビリテーションの実施

次の文を読み 45～47 の問いに答えよ。

高齢者の自殺が相次いだことから、県議会で高齢者の自殺予防対策が必要であると議論され、県は自殺予防のモデル事業を実施することとなった。保健所から町に事業実施の打診があり、町では予防活動を企画するためのプロジェクトチームを作ることとした。

45 町のプロジェクトチームに参加を求める機関で優先度が高いのはどれか。

1. 町議会
2. 県医師会
3. 社会福祉協議会
4. 精神保健福祉センター

46 プロジェクトチームでは、まず高齢者自殺の実態調査と老人性うつ病との疫学調査を行い、高齢者の自殺と老人性うつ病の間には関連があることが明らかになった。この結果を受けて町では一次予防重視の事業を実施することとした。

モデル事業の内容で適切でないのはどれか。

1. 心の健康づくり講演会の実施
2. うつ病早期発見のための健康診査の実施
3. 保健師と民生委員とが連携した高齢者世帯への訪問
4. 高齢者の引きこもり防止を目的とした健康教室の開催

47 町ではモデル事業に取り組んだ結果、高齢者の自殺による死亡が減少した。

この成果を受けた県の取り組みで適切なのはどれか。

1. 他市町村での事業の実施
2. 県内単身高齢者の実態調査
3. 保健所保健師による高齢者世帯の訪問
4. 保健師を対象とするメンタルヘルス研修会の開催

次の文を読み 48～50 の問いに答えよ。

飲酒の肺がん罹患に及ぼす影響を調べるために症例対照調査を実施した。肺がん患者 100 人の中で飲酒をしていた者は 40 人であり、対照群 100 人の中で飲酒をしていた者は 20 人であった。

48 オッズ比はどれか。

1. 20.0
2. 2.7
3. 2.0
4. 0.2

49 肺がんは喫煙とも関連があるため、飲酒と肺がんの結果を喫煙群と非喫煙群に分けて、再度オッズ比を計算した。その結果、いずれもオッズ比は 1.0 となった。

この結果の解釈として適切なのはどれか。

1. 飲酒と喫煙とは関連がある。
2. 飲酒と肺がんとは関連がある。
3. 喫煙と肺がんとは関連がない。
4. 喫煙以外の要因を検討する必要がある。

50 飲酒と肺がんとの関係を調べるために、喫煙群と非喫煙群とに分けて調べた方法はどれか。

1. 制限
2. 層化
3. 無作為化
4. マッチング